



ソーシャルスキルトレーニング絵カード

連続絵カード

小学生中学年版1 言動と反応の対比

A5版 45枚(3枚組×15)

1	今、周りに居なくても、落し物や忘れ物の持ち主はどこかに存在するのだということを知る。
2	思っているだけでは自分の気持ちは伝わらないので、口に出して伝える。
3	約束を忘れていたことに気付いた時には放置しないで、相手に連絡を取る。
4	誘っても断られる時があることを知り、その場合は、また誘いたいという気持ちを伝えておく。
5	どうしても参加したくない時には、相手に納得してもらえそうな断わり方をする。
6	「くつを かくせ」などと命令されても、それを受け入れずにキッパリと断わる。
7	大切な物は見えない所にしまっておくか、さわらないように伝える。
8	自分の過失で教室の物を壊してしまった時は、まずは謝る。
9	一緒に使っていたボールがなくなった時は、自分の物ではなくても、責任をもって一緒に探す。
10	物を借りたりもらったりした時にはお礼を言い、返すことが可能な物は返す。
11	相手が嫌がっている気持ちをくみ取り、自分の行いを改める。
12	否定的なことばかり言うのは避け、肯定的なことを探して伝える。
13	班での相談は、必ずしも自分の思い通りの結果になるわけではないことを知り、皆が折り合えるように話を続ける。
14	順番を待つ時には、多かれ少なかれ他の子も同じような気持ちでいることを知る。
15	不快な時には、それを周囲にぶつけるのではなく、不快感を減らす方法を考える。